

令和6年度使用小学校の教科用図書  
選定委員会報告書

令和5年7月

令和6年度使用小学校教科用図書  
選定委員会報告書

教科（ 国語 ） 種目（ 国語 ）

発行者の番号・名称	総 評
2. 東書	<p>今後子どもたちに必要な、揺るぎない「言葉の力」の獲得を目指した内容となっている。特に、各単元でつけたい資質能力や、学習の流れの中で教材文が提示される構成から、本教科書では意図を強くもって編集されていることがうかがえる。また、自分自身と比較して読むことを早い段階から経験させるつくりになっており、1年生から主体的に学習に取り組む姿勢づくりができる。「読むこと」でつかんだ力をその後の教材で、相手に話して伝えたり、書いて伝えたりする活動を多く取り入れているので、これからの生きる力となる「発信力」の育成が期待できる。</p> <p>その単元でつけたい力や学習の流れが明確に示されていることは、児童が見通しをもって主体的に学ぶことの助けとなるとともに、指導者が授業を組み立てる際の視点ともなることが期待できる。低・中・高学年ごとに、つけたい力をはっきりさせて、教材を配置している。そうすることで、系統立てて学習を積み上げていくことができると期待される。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
17・教出	<p>教材の主要な単元には、新たに「単元扉」というページを設けていて、学習の見通しをもたせようとしている。カリキュラムマネジメントへの対応やSDGsを取り上げるなど、今日的な課題に対応しており、主体的な学びを実現する構成である。「ひろがる読書の世界」という図書紹介のコーナーを夏休み前の学習時期に新設しているが、3年間を通しての系統性や説明がやや分かりにくく、指導する際に工夫が必要である。</p> <p>1年生の早い段階からペアで相談をしたり、書いて表現したりする活動を多く取り入れることで「他者に伝える力」の育成が期待できるものになっている。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>
38・光村	<p>教科としての国語の学び方や、それぞれの単元・教材の学び方が、分かりやすく示されている。さらに、学び方の流れが、全学年でほぼ統一されていて、児童が見通しをもって、段階的に力を伸ばしていくことが期待される構成になっている。また、学び方の流れやポイントは示されているものの、児童の実態に合わせて単元を構想することも可能な範囲になっていて、児童が自ら問いを立て、主体的に学習に取</p>

<p>38・光村</p>	<p>全般的にシンプルな構成で挿絵や写真・問題や解説が少なく集中的に学ぶことができる。既習の単元を活用しながら新たな学びができ、各単元の課題も明確で学びやすい構成であるが、その反面、補助的な解説や挿絵・写真が少なく、英語に不慣れな児童にとっては何をしてもよいのか掴みにくい構成になっている。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>
<p>61・啓林館</p>	<p>イラストの統一性があり、フォントも児童が実際に書くものに近く、書いたり読んだりしやすい。内容や表現及び学習の流れが適切で児童にとっては学習しやすく、指導者にとっては指導しやすいものになっている。一方、巻末に付いているカードが薄く小さいなど、使用には配慮が必要である。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>

令和6年度使用小学校教科用図書  
選定委員会報告書

教科（国語） 種目（書写）

発行者の番号・名称	総 評
2・東書	<p>全ての学年の表紙がよい。明るく楽しく動物が書写をしている様子がユーモラスである。お手本となる字が手書きに似たフォントをつかっているため、児童はまねをしやすい。全学年合わせて151の二次元コードが豊富に用意されている。クイズ形式や、写真やイラストが豊富であり児童の興味を引く構成となっている。「書写のかぎ」として大事なポイントがあり分かりやすい。「学びを生かそう」と手紙を書く練習をして、国語科や生活科に繋げたり、「生活に広げよう」とリーフレット作りをしたりと、書写の学びと実際の生活とつなげる工夫がある。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのにふさわしい。</p>
17・教出	<p>全体的に写真や動画（二次元コード）が多く使用されているように思われる。特に、毛筆の課題文字については、必ず動画での説明があることが児童にとっては、安心材料になるように思われる。児童の学びを確実にするためには、動画での解説は効果的である。</p> <p>しかし、1ページの中に情報量が多く、児童にとっては負担を感じることも考えられる。また、漢字や片仮名、平仮名などの文字を書く方法が詳しく説明されているが、基礎基本の確実な定着を図るためには、練習問題の内容に改善の余地が見られると思われる。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>
38・光村	<p>児童も教師も、様々な面で見通しがもちやすい教科書となっている。紙面の構造化や文章表現上も、色覚特性への配慮を行うデザインになっており、児童全員が学びやすくなるようなUDを実現した教科書である。また、二次元コードから読み取るだけで、書く力を醸成するための資料が計363点と豊富に用意されており、多くの情報量を、児童が手にすることができるようになっている。そして、学びを日常に広げるための工夫も、各学年の発達に応じて適宜設定されている。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>

令和6年度使用小学校教科用図書  
選定委員会報告書

教科（ 社会 ） 種目（ 社会 ）

発行者の番号・名称	総 評
2・東書	<p>全体の分量が適切であり、学習内容がバランスよく各単元に配分されている。資料の読み取り、活用の力が身に付くように棒グラフや円グラフなどが示され、その読み取り方についても「まなび方コーナー」で詳しく説明がされている。児童にとって分かりやすい言葉や絵、図で社会科の学習に取り組めるものとなっている。単元の導入時に児童の関心を高める独自のデジタルコンテンツがあり、学習意欲を高める工夫が随所に散りばめられている。さらに、教科横断的に学習に取り組める工夫もある。郷土について中心的に学ぶ3・4年生の学習では、副読本とのバランスを考慮しながら学習を進めていく必要がある。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
17・教出	<p>学習用端末の活用を意識した学び方の提示や、「多様性」を意識した部分等、現代的な課題を考えた教科書となっている。また、発達段階に応じた学び方が考慮された学習活動や学習の流れが示されており、自らの学び方を考えて課題解決しながら学習できる、縦断的な構成になっている。図版の大きさやレイアウト等、視覚的に工夫された構成になっているが、その分、ページ数、厚み、重さ等との兼ね合いには工夫が必要であると感じられる。まとめて岡山県を取り上げている教材がないため、自分たちの身の回りのまちや、郷土について中心的に学ぶ3・4年生の学習では、副読本とのバランスを考慮しながら学習を進めていく必要がある。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>
116・日文	<p>キーワードをおさえたり、デジタルコンテンツを活用したりすることによって、基礎・基本の定着を図るとともに、補充・発展的な学習にもつながる構成となっている。また、調べ方、表現のしかたなどが分かりやすくまとめられ「主体的・対話的で深い学び」につながる工夫がなされている。岡山県の事例が多く取り入れられ、児童にとって身近なものとして学習できるように工夫されている。また、各学年でSDGsを取り上げており、今日的な課題について考える機会を設けるなど、大変多くの内容が盛り込まれている。レイアウトが工夫されており、地図やグラフ等もコントラストがはっきりしていて分かりやすい。また、文字が大きく読み取りやすいフォントである。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのにふさわしい。</p>

令和6年度使用小学校教科用図書  
選定委員会報告書

教科（ 社会 ） 種目（ 地図 ）

発行者の番号・名称	総 評
2・東書	<p>イラストや写真がカラフルなものとなっており、児童の興味・関心を引くものとなっている。イラストのキャラクターによる解説や学習課題が示され、児童が主体的に学びたいと思える構成となっている。中学年にとっては、社会科の学習の補助教材として十分に活用できる紙面・構成となっている。二次元コードが紙面の随所に示され、児童が情報活用能力を活用し、学びを広げていける工夫もされている。分かりやすく見やすい反面、総ページ数が比較的少なく、社会科を初めて履修する3年生にとっては、分かりやすい内容・構成、見やすいデザインとなっている。6年生にとっては社会科の補助教材としてより活用するため、もう少し専門的な内容が掲載され、適度な分量があれば、さらに教材として適当なものになる。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
46・帝国	<p>まず、表紙のイラストやカラーが、児童の興味・関心を引くものとなっている。紙面全体も印刷が明るくて見やすい。3年生から6年生までが、授業や個人での調べ学習において、発達段階に応じて活用できる紙面・構成となっている。特に、産業、観光、歴史などについて、見るだけで分かり知識を獲得できるようになっている。最近問題となっている自然災害について、2018年の西日本豪雨のことや今後の課題や備えについての記述もある。わが町玉野はもちろん、岡山県の特徴も一目でわかり、他の都道府県と比較できるようにもなっているところが良い。玉野が造船の盛んな町であることを知ることは、造船を通じて日本のみならず、世界の国々と結びついていることを知ることができる。国際化社会に生きる子どもに合うものになっている。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのにふさわしい。</p>

令和6年度使用小学校教科用図書  
選定委員会報告書

教科（算数） 種目（算数）

発行者の番号・名称	総 評
2・東書	<p>既習とのつながりが大切にされ、各練習問題で自己採点、反復練習できるデジタル教材を活用することで「基礎基本の定着」が期待される。また、思考→判断→表現をつなぐためのノートのまとめ方が掲載され、これらは学び合いの際にも活用することができる。日常生活と算数や身近な著名人と算数との関わりから算数への興味・関心が惹かれる内容が取り上げられていたり、SDGsの観点から算数の課題として取り上げられたりと工夫が見られる。一方で1単位授業の区切りが明確でない構成となっており、1時間の学習サイクルがイメージしにくい。また、教科書の扱いにくさや学習教材や学習問題として扱う事例の点で課題が見受けられる。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
4・大日本	<p>既習を用いての考え方、多様な考えや学び合いの仕方の掲載など「思考力・判断力・表現力」の育成に重点をおいた構成が随所に見られる。単元の終末には、学習内容を確認めたり復習したりする問題が多く設けられており、各単元の中での基礎基本の習得に有効であると思われる。また、実生活や国際社会、日本の伝統文化に目を向けた題材を取り入れ、算数の魅力や有用性が実感できる内容となっている。一方で、1年生以外は、合冊で厚みがあり下学年には扱いにくかったり、情報量が多く、学習の中心を掴みにくいページがあったりと、学習を進めるにあたって、すべての児童が的確に課題を掴みながら学習を進めていくことが難しいと考える。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>
11・学図	<p>全体を通して各単元の始めは「？」の疑問から始まり、児童の思考の流れに沿った形で学習が進められ、その中で様々な考え方に触れられるように配慮されている。また各所に二次元コードがあり、デジタルコンテンツの利用も可能となっているので、児童が学習用端末を利用して、学校や家庭において学習を深めたり、ふり返ったりすることができる。一方で、考え方をブロックで表す場面設定が多く、百を表すような大きな数のブロックの表示が小さくまた細かいため、児童にとって数を把握することが難しい。また、前学年で学んだ見方・考え方のまとめページと次学年始めて振り返る既習の見方・考え方を振り返るページに共通部分が少なく、学年間の繋</p>

	<p>がりが少し薄いように感じる。共通部分を増やすと児童が前学年の学習とこれからの学習をより結びついて考えられると思われる。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>
1 7・教出	<p>既習事項とのつながりを意識して学習できるつくりになっている。単元導入では身近な話題を取り上げており、また単元末では日常場面での問題が多数用意されていて、目的意識をもって課題解決できるようになっている。教科横断的な課題やSDGsなどの現代的な問題を取り上げたりするなど、さまざまな教育課題に対応しており、主体的な学びにつながっている。多くのデジタルコンテンツが用意されており、情報活用能力の育成につながる。しかし、第1学年は分冊がなく厚みがあることや、第2学年途中までまとまりが数図ブロックのみで表されているなど、低学年における数の素地を養うための工夫がさらに必要となる。また、1単位時間の分量が若干つかみづらく感じる。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>
6 1・啓林館	<p>構成や問題量のバランスが良く非常に使いやすい教科書である。各単元に二次元コードが載っており、学習用端末があれば、いつでもどこでも学習することができる。二次元コードの問題は、教科書にも掲載されているので、児童は自分にあった方法を選択し、学習することができる。また、教科書の「めばえ」「めあて」「まとめ」を活用することで、予習や復習にも取り組むことができる。教科書には、学習した内容が社会でどのように活用されているのかといったコラム、様々な職業の人のインタビューが掲載されており、算数で学習した内容を実社会や職業につなげることができる。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのにふさわしい。</p>
1 1 6・日文	<p>①課題把握②自力解決③集団解決④まとめの問題解決の過程を示し、子ども自身が課題解決の道筋を考え、主体的・対話的な学びを目指したつくりになっている。また、SDGsに関する問題を取り上げるなど、現代的な課題に対応しており、児童が主体的・発展的に学ぶことができると考える。教科横断的な実践によって児童の深い学びにつなげることが可能であるが、各校の特色や実情を踏まえてしっかり計画することが必要である。児童によっては、課題を掴みにくかったり具体的操作をしながら考えたりすることが難しい場合があると考えられる。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>



令和6年度使用小学校教科用図書  
選定委員会報告書

教科（理科） 種目（理科）

発行者の番号・名称	総 評
2・東書	<p>児童の思考の流れを大切にして、問題解決学習を実現できるような構成になっており、「学びのライン」として学習の流れが「見える化」されている。また、教科横断的な学習が進められるような配慮や事故防止や安全面・衛生面での配慮等もなされている。興味・関心をひくような導入から、観察・実験などの探究活動、考えを広げて深める話し合い活動、まとめの仕方など、多くの場面で使えるデジタルコンテンツが豊富に準備されていて、児童が主体的に学習に取り組むように工夫されている。単元末や巻末には、SDGsやキャリア教育、伝統・文化に関わるような読み物や活動が設定してあり、日常生活や社会とのつながりを実感できるようになっている。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのにふさわしい。</p>
4・大日本	<p>写真やイラストを通じて、視覚的な支援が見られたり、学習の進め方が分かりやすく丁寧に記述されていたりしている点などを根拠にすると、指導者側も継続的かつ計画的な学習計画を組み立てることができ、また学習者にも相当な学習効果が期待できるものと推察される。ただ、理科学習における法令上の時間数を考慮したり、限られた時間の中で学習をすすめていかななくてはならない学習者の一般的な能力等を鑑みたりした場合、特に理科学習が導入される第3学年においては情報の混乱が予想されるものと思われる。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>
11・学図	<p>教科書全体としては、UDの視点で作られているので、写真やイラスト、デジタルコンテンツを効果的に用い、児童にとって分かりやすいものとなっている。また、キャラクターを活用しその単元で身につけたい力を明確に示し、単元末では、その観点について振り返るページがあるなど、自分の学びを意識できるように工夫されている。発展的な内容を随所に取り上げ、学びが深まるような工夫がされている。しかしながら、どの学年も、岡山県や玉野市に関連する資料が取り扱われておらず、児童がその事象について身近に感じにくい。また、実験と結果（わかったこと）が同じページに掲載されている単元もあり、教科書を使っただけの指導がしにくいところもある。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>

<p>17・教出</p>	<p>課題解決型の学習が展開できるように流れが把握しやすい構成になっている。また、随所に「資料」「科学のまど」「チャレンジ」といった学習内容と関連した項目が多数設けられていて、発展的、自主的な学習ができるように工夫がされている。</p> <p>また各単元末にある「ふり返ろう」で、その単元で学んだことが簡潔にまとめられており、学習をした後に学習事項を確認しやすく確実な知識、技能が身につけやすい構成となっている。しかし、「たしかめよう」の問題をするときには、すぐ隣のページにある「ふり返ろう」を隠す等の配慮を必要とする。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>
<p>61・啓林館</p>	<p>各ページの情報量が適切であり、教科書のページがすっきりと見やすい。教科書の大きさが小さく、児童に受け入れやすい。また、実験方法や材料なども、新たな提案をするなど、よりよいと思われる内容を積極的に取り入れている。CBT、STEAM 教育、算数、防災教育など各種教育と繋がれるように工夫されている。その上、岡山県に関係のある内容なども取り上げられている。しかし、巻末に実験道具の扱い方等がまとめられておらず、実験道具の使い方をふり返ろうと思った時にすぐに見つけにくいため、扱いづらいところがある。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>

令和6年度使用小学校教科用図書  
選定委員会報告書

教科（生活） 種目（生活）

発行者の番号・名称	総 評
2・東書	<p>右上部分に活動時の注意点や心構えを記したり、深い学びに発展させるためのポイントを記したりすることで、学習計画を立てやすくしており、見通しをもって学ぶことができる。また二次元コードにより動画を視聴できるため、どの児童も活動のイメージをもちやすく、具体例を真似たり学んだりしやすい。「かんさつずかん」では、カードの書き方を詳しい具体例で示したり、巻末の「かつどうべんりてちょう」では学習スキルを示して、写真や図を多く配置したりすることで、学習の進め方が具体的に分かるように配慮されている。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのにふさわしい。</p>
4・大日本	<p>「がくしゅうどうぐばこ」では、学習に必要な知識がまとめられているので、参考にしながら学習に取り組むことができる。二次元コードを利用して興味のあることは、さらに深く調べることができるので主体的な学習の取り組みに効果的であるが、教科書とタブレット型端末を併用するのは、低学年の児童にとっては活用しにくい。教科書に児童の考えを書いたり気持ちを書き込んだりすることができるので、ワークシートとして利用したりふりかえりをする時に有効である。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
11・学図	<p>単元の最後に「もっと〇〇」が設けられており、児童がさらに興味をもって学びを深められるような工夫がされている。上巻から下巻へと活動が広がるように単元が構成されており、活動ごとに単元が設定されていることで見通しを持って活動できるが、時期は目次を確認しながら取り組む必要がある。巻末の「学び方図かん」では、話し方、聞き方、書き方などのポイントが示されていて情報活用能力に効果的である。「ものしりノート」では、見開きのページに様々な情報が掲載されているので、分かりやすく示されているものも多いが、児童にとっては情報量が多く理解しづらいところもある。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>
17・教出	<p>各単元で育成したい力を6種類に分類して示し、巻末の「学びのポケット」でどのような知識技能を活用できるかも示されており、知識技能を活用して、思考・判断・表現力を身に付けるように意図されている。また、問題提起のリード文を段階的に提示することで、児童が毎時間ごとに探究意識をもって学習を行えるように工夫さ</p>

	<p>れている。単元初めの「わくわくスイッチ」の活用方法が分かりにくい点や、季節の移り変わりを見つける学習での絵の情報量が多く、見づらい点が見受けられる。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>
38・光村	<p>生活科で育成したい力が14の観点に整理され、活動につまずいたときや試行錯誤するときに大切な視点が「学び方のヒント」として全ての小単元に設定されており、学びの手がかりとなる工夫がある。別冊付録「ひろがるせいかつ じてん」では、健康、SDGs、道具の使い方、情報のまとめかたなどが具体的に示されており、中学年以降も活用できる内容となっているが、低学年児童にとって情報量が多く、理解しにくい。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>
61・啓林館	<p>上巻から下巻へと活動や体験の場が広がり、内容も深まるよう学習内容が配置されており、基礎基本の定着に向けて、学校とその周辺から地域へと活動範囲を広げる中で、挨拶や聞き方など育成したい力を身に付けられるよう活動が設定されている。単元の最後には、調べたことや学んだことを表現し、伝える活動が設定されており、Yチャート、ピラミッドチャート等、多様な考えを引き出すための思考ツールが紹介されているが、活用場面や発達段階に合わせた指導の工夫が必要である。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>

令和6年度使用小学校教科用図書  
選定委員会報告書

教科（音楽） 種目（音楽）

発行者の番号・名称	総 評
17・教出	<p>本出版社では音楽的な見方・考え方を促すよう、音楽を形づくっている要素「音楽のもと」が各ページに示されているだけでなく、巻末にまとめられている。そのため、音楽科の特質に応じた言語活動の深まりが期待できる。また、1年生の鍵盤ハーモニカの学習から、タンギングの仕方を明記していたり、音の出し方を図で様々に表現したりしており、演奏能力を高められるようになっている。また、共通歌唱教材には日本人の心が揺れ動かされるような美しい写真が使われており、愛国心を育てるような工夫がなされているのが特徴的である。二次元コードを活用し、楽譜が点滅するなどICTならではの工夫はあるが、音楽編集や自動演奏をすることができない。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
27・教芸	<p>本出版社の特徴は、課題解決学習に力を入れているところである。各単元でどんな力を身に付けるか明確に書いてあることと、共に学ぶキャラクター達を設定することで、「見つける」「考える」「歌う」等の視点をもって、子どもたちが主体となって学習できるように工夫されている。また、身の回りの音に興味をもたせ、繰り返したり、重ねたりする音楽づくりの活動を通して、音楽を身近に感じ、楽しむことができるようになっている。低学年で身の回りの音に興味をもたせ、中学年では祭りの学習をすることで、身の回りから地域へと視点を自然に広げられるような工夫もされている。また、二次元コードを利用してタブレット端末で個に応じて学習を進めたり、深めたりできるようになっている。音楽編集や自動演奏ができるため、演奏能力に左右されることなく、どの児童も音楽づくりを楽しむことができるようになっている。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのにふさわしい。</p>

令和6年度使用小学校教科用図書  
選定委員会報告書

教科（ 図画工作 ） 種目（ 図画工作 ）

発行者の番号・名称	総 評
9・開隆堂	<p>全体的に他教科や社会との繋がりを非常に意識できている教科書であり、ICT コンテンツが充実している。子どもの作品も多く、造形のアイデアがイメージできない児童にとっては親切である。また、工夫したところや作品作りへの思いも書かれており、「なぜその作品になったのか」が考えやすい。</p> <p>しかし、一方で作品づくりでのイメージが固定化されやすいとも考えられる。また、掲載されている作品は児童の創作を上達させる上で、指導の際に配慮が必要である。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
116・日文	<p>本教科書は基礎基本の定着を図り、実感的な理解や創造的な技能を活用しながら、活動に望むことができる内容・構成となっている。また、道具の取扱いについて、専門的に記載されている。特に一貫したデザインやレイアウトは作品製作の見通しを充分にもつことができるものとなっており、本市の児童の実態に即したものとなっている。</p> <p>また、他の教科や家庭学習との関連が十分に記載され、活用しやすいものになっている。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのにふさわしい。</p>

令和6年度使用小学校教科用図書  
選定委員会報告書

教科（ 家庭 ） 種目（ 家庭 ）

発行者の番号・名称	総 評
2・東書	<p>児童が主体的に学習を進める力を育てるために、問題解決の流れで展開されている。特に、毎時間の「めあて」がきちんと示されており、その時間の学習の目標をつかみやすく、児童が見通しをもって学習を進めることができる。また、その題材の学習やその学年の学習をふり返るページも充実している。長期休業前には、「夏休みわくわくチャレンジ」や「生活を変えるチャンス」が設定されており、児童が生活の中から自らの課題を見つけることを促し、家庭学習へとつなげていくための工夫がされている。全体を通して、必要に応じて文字の大きさを変えており、読みやすい。イラストの線もはっきりして見やすく、ユニバーサルデザインの視点でも配慮がされている。さらには、デジタルコンテンツが充実している。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのにふさわしい。</p>
9・開隆堂	<p>全体を通して、児童が主体的に学び、基礎基本を身に付けるための工夫がなされている。キャリア教育やSDGs、食物アレルギー等の現代的な話題や課題などを取り上げて、児童が関心を持って学習に取り組めるような工夫がなされている。実習に関わるページでは、手順が分かりやすいよう横へ流れる記述がされ、デジタルコンテンツも多数用意されている。また、内容が読み取りやすくなるよう文章や紙面の配置に工夫がなされており、すべての児童にとって分かりやすい教科書となっている。しかし、「学習のめあて」が単元のはじめにまとめて示してあり、毎時間ごとのめあてはないため、使用には配慮が必要である。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>

令和6年度使用小学校教科用図書  
選定委員会報告書

教科（ 保健 ） 種目（ 保健 ）

発行者の番号・名称	総 評
2・東書	<p>①気づく・見つける、②調べる・解決する、③深める・伝える、④まとめる・生かす、の4つの学習過程で構成され、「まとめる・生かす」では、単元の重要な部分の確認や振り返りを記入する工夫がなされているため、毎単元で同じように学習を進めていくことが可能である。また、「気づく・見つける」が1ページや見開きで構成されていたり「深める・伝える」では、友達と相談して、考えて書く欄もあつたりと教科書が有効に活用できると考えられる。しかし、書体は教科書体やゴシック、UDフォントなど、場所によってさまざまであるため、読みにくい児童もいることが予想される。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
4・大日本	<p>「とびら、学習ゲーム」が単元のはじめに設定されていたり、「おりこみ」を毎時間のはじめに使ったりすることで、児童が学習に向かいやすい工夫が見られる。単元のはじめに、学習する内容の具体的な説明が書いていたり、1単位時間の中で、常に4つの学習過程で構成されていたりするため、児童が見通しをもって学習に取り組みやすいと考えられる。しかし、知識技能の活用、思考・判断・表現ともに記述する欄の数が少ないため、別途ワークシート等を準備する必要があると考える。文字の大きさが大きめであるため、読みやすい。しかし、重要な語句なども他と同じ示し方であるため、どこが重要かを教師が適切に伝えていく必要がある。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
50・大修館	<p>各章の最後に「学習をふり返ってみよう」というページがあり、知識の定着を図りつつ、学習したことを現在や将来の生活に生かすことができるように工夫していたり、主体的に学習に取り組むために、各章の導入となるとびらのページで、健康や安全について、著名人との対話形式で取り上げていたり、キャリア教育を推進する観点からも有意義なことであると考えられる。イラストやグラフをもとに、考えたことを記入する欄が各ページにあるので、自分の考えをまとめたり、他の人と考えを比べたりして思考を広げたり、深めたりすることができるが、単元によって記入できる分量に差異があるため、各時間の学習活動の進め方を統一する等の配慮が必要である。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>



207・文教社	<p>各単元の導入で、学習に関連する写真から、学習内容と自分の生活とを重ね合わせながら課題を設定したり、1 単位時間ごとに、「本時の Menu」として学習計画が設定してあるので、児童は学習の見通しをもって取り組んだりすることができる。また、各単元の終わりには、「わたしの〇〇宣言」として記述するページを設けることで、自分の課題として考えを深め生かしていけるような構成になっている。そして、学習のめあてに応じて、様々な視点から課題解決を行うことができるように、グラフや図・写真などの資料が豊富に掲載されている。しかし、そこから考えた自分の考えを記述する欄が少なく、自分の考えをまとめたり、他の人と考えを比べたりして思考を広げたり、深めたりする際に配慮が必要である。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
208・光文	<p>単元の導入が4コマ漫画の形式によって示されており、学習課題をつかみやすくなっている。また、「学んだことを生かそう」のコーナーが設けられ、学習内容を自分の生活にどのように生かしたいかを考えて書き込む欄が設けられていたり、学習内容の理解を深めることができる「科学のとびら」という科学的な資料が示されたりしている。しかし、SDGs に関しては、巻末のみで取り上げられているため、単元の中では、児童の意識がSDGs には向きにくいと考えられる。</p> <p>1 単位時間の流れが統一されていなかったり、ページの量がちがったりするため、児童が見通しをもって取り組むことができづらい。また、ページによって情報量の差異があるため、読みづらいつと感じる児童がいると予想される。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
224・学研	<p>基礎基本の定着に向けて、教科書の使い方や保健の学び方について、最初のページに記されていて見通しをもって学習に入ることが期待できる。全単元が3つのピースで構成されており、児童が課題に気づき、考え、話し合うという課題解決型の授業が展開できるように構成されている。情報活用能力の育成につなげられるよう、デジタル教材などは学習効果の高い物が提示され、適切に提示されている。また、二次元コードから見られる動画などもあり、児童の学習が深まることが期待できる。記入欄が適度に設けられており、ワークシート等を準備する必要が無い。短時間で興味関心を高めたり課題に気づいたりできるページが設けられている。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのにふさわしい。</p>

令和6年度使用小学校教科用図書  
選定委員会報告書

教科（ 特別の教科 道徳 ） 種目（ 道徳 ）

発行者の番号・名称	総 評
2・東書	<p>これから課題となる現代的な問題や定番教材等、児童にとって魅力的な教材があり、今の社会を生きる児童が、問題意識をもって学習が進められ、自己の生き方について考えが深められるようになっている。心情円や役割演技など、柔軟で多様な学習活動が考えられるようになっている。また、学校だけでなく、家庭でも活用できるデジタルコンテンツの充実により、自ら情報を活用しながら、考え続けることができるような創意工夫がなされている。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのにふさわしい。</p>
17・教出	<p>今日的な課題を重点テーマとして扱うことで、問題を自分事として捉え、学び合い の中から考えを深めていくことができるようになっている。活躍されている人物の動画や写真等、児童にとって学ぶ意欲が高まるように工夫されている。また、教材末の「考えよう」「深めよう」では発問が示され、展開で考えを広めたり深めたりできるよう工夫されている。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>
38・光村	<p>低中高それぞれの発達段階に応じた教材が選定されている。学び方に関する資料が充実しており、自分の考えを深めたり整理したりすることを学年に応じて指導することができ、他教科でも使えるスキルを育てることができるようになっている。教材や発問の分量が多いため、内容を理解することに時間がかかることが懸念される。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>
116・日文	<p>学習活動が具体的に示されており、児童が学び方を獲得していくことができるようになっている。また、デジタルコンテンツを効果的に活用することで、児童が主体的に学習に取り組んだり、家庭学習で使用したりしやすくなると思われる。さらに、ふろくのページによって、道徳で学んだことがより身近に感じられるような工夫がされている。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
208・光文	<p>児童がこれからの社会を生きていく中で、道徳的価値の良さや自己の生き方を考えられるよう、道徳での学びと日常とがつなげられるようになっている。授業の流れがパターン化されているので、児童は見通しをもって学習に臨むことができる。また、発達段階に応</p>

	<p>じて、心情円やスケール、チャート図などツールがたくさん例示されているので、思考の整理がしやすい。一方で、ソーシャルスキルトレーニングや役割演技など道徳的価値に迫るための手段が少なく、多様な学習になりにくい。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>
224・学研	<p>発達段階に応じた様々な内容の教材が、内容項目やテーマに沿ったマークで示されている。また、デジタルコンテンツの資料を用いることで、児童がより道徳的価値に迫りやすくなるよう工夫されている。題材名の下の部分にキーフレーズがあり、児童が意欲的に読みたくなるよう工夫されているが、必ずしも道徳的価値やテーマに関わるものではないので、指導する際、焦点がぶれてしまわないよう配慮が必要である。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>

令和6年度使用小学校教科用図書  
選定委員会報告書

教科（ 外国語 ） 種目（ 英語 ）

発行者の番号・名称	総 評
2・東書	<p>本書は、「Starting Out」「Your turn」「Enjoy Communication」「Over the Horizon」のセクションの構成により、目標達成までの流れを児童が意識しやすいものになっており、各セクションで、児童が身につけるべき内容も分かりやすく提示されている。また、別冊「My Picture Dictionary」では、自分が調べた単語を書き込むことができるなど、児童が主体的に言語に親しむための工夫が見られる。「Over the Horizon」では、SDGsに触れるなど、国際社会の一員としての自覚を養うために適した題材が多数取り上げられている。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのにふさわしい。</p>
9・開隆堂	<p>スモールステップで児童が少しずつ言語材料を習得し、自分の思いや考えを伝えるために表現できるようになるように工夫されている。ただし、伝え合うなどの表現する場面では、教科書に書き込む欄がなく、「○○について話しましょう」や「○○について伝え合いましょう」といった指示のみなので、指導の際には、「誰に」「相手から聞き取った情報をどうする」など、活動場面を工夫する必要がある。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
15・三省堂	<p>「学びに向かう力、ことばを使う力、考える力、他とかがわろうとする心を育てること」を趣旨として、工夫して編集されている。また、学ぶプロセスを見える化し、〈見通し→習得→活用〉を1単元として構成されている。歌の掲載がなかったり、一対一対応の問題が多かったり、〈習得〉において基礎定着の観点やや不足しているため、指導において配慮が必要である。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>
17・教出	<p>児童の興味関心に合わせたアニメ等の文化を題材にすることで、主体的に取り組みやすく工夫されている。一方、各単元の始めに目標が提示されているものの、目標達成までの流れが不明瞭である。児童が見通しをもちながら学習を進めていくために指導の工夫が必要である。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>

	<p>り組めるよう工夫されている。</p> <p>作品の「よさ」にふれることが大切にされていること、教材に関連する図書が多く示されていることなど、将来の「読書人」の育成が期待できる。</p> <p>学習の幅が広く想定されていることは、学び方の獲得や、個別最適化された学びには大変効果的であると考えられる。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのにふさわしい。</p>
--	---